

小学校六年生 *単元確認テスト* 一学期③		文の組み立て
組 番	氏 名	
/		10

一次の文の中の()に、それぞれ適当な言葉を書き入れなさい。

【全部正解で二点】

日本語の文には、自由に語順を決められるところと、ふつうは定まっているところがあります。例えば、「今日」「来た」「私は」「自動車で」「学校に」という五つの言葉を並べかえて文を作る場合、()は、人によって置く場所がちがうかもしれません。

いっぽう、()は最後に置いた人が多いのではないのでしょうか。このような文の()に当たる言葉は、書き言葉ではふつう、文末に置きます。

二次の文の中の、主語と述語の関係にある言葉の組をそれぞれ二組見つけて、
の中に書きなさい。
 【各一組一点】

(1) 残雪が来たと知ると、大造じいさんは、今年こそはと、かねて考えておいた特別な方法に取りかかった。

(2) じいさんがぬま地にすがたを現すと、大きな羽音とともに、ガンの大群が飛び立った。

三次の文を二つの文に分けて書き直し、同じ内容を に表しましょう。

【各二点】

(1) かえるくんが書いたお手紙はとてもすてきな内容だった。

(2) 僕が『中辛』を食べるのを知ったお父さんはうれしそうになぞいた。